

# 一般会計当初予算(案)の概要

## 一般会計の予算規模

当初予算総額		比 較	
令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
千円	千円	千円	%
17,530,000	19,740,000	▲ 2,210,000	▲ 11.2

## 予算編成の考え方

- 令和2年度予算編成にあたっては、第2次平川市長期総合プランの将来像「あふれる笑顔 暮らし輝く 平川市」の実現のため、3つの基本目標を重点事項の基本としました。  
また「第2期平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略(5カ年計画)」の初年度となることから、人口減少対策に力点を置くことを念頭に、予算を優先配分しました。
- 新本庁舎建設事業、防災拠点施設整備事業(集会施設改築事業)等、引き続き、大型の普通建設事業費を計上しております。  
さらに、令和元年度の国の補正予算を最大限活用し、令和2年度予算と切れ間なく最大限の事業効果が発揮できるよう一体的に取り組んでいきます。

### 【令和元年度3月補正予算に計上した主な事業】

- ①碓ヶ関小学校改築事業 200,578千円  
(R1～R3 総額1,006,381千円)
- ②松崎小学校大規模改修事業 340,935千円
- ③情報通信ネットワーク環境施設整備事業 122,008千円

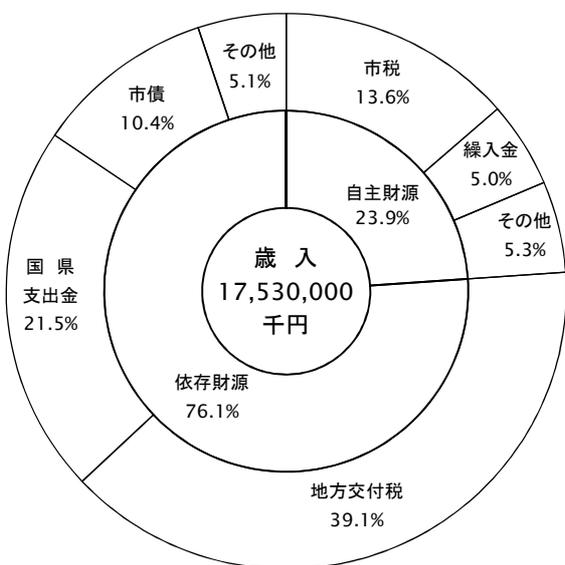
## 令和2年度当初予算の分析

### (1) 歳入

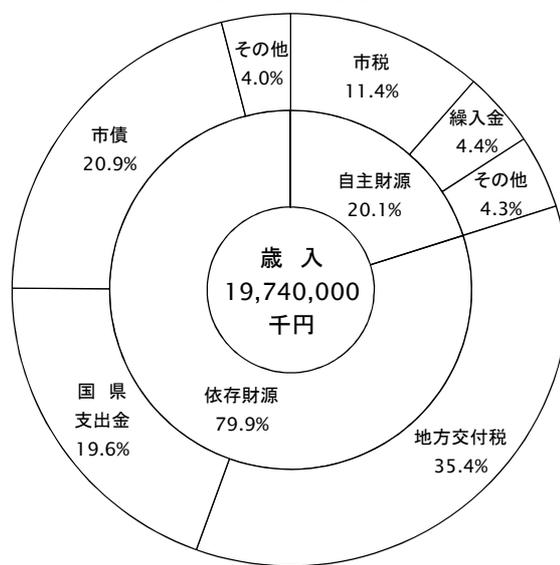
(単位:千円、%)

区 分	令和2年度当初予算額		令和元年度当初予算額		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減 (A)-(B)	増減率
自主財源	4,201,249	23.9	3,960,690	20.1	240,559	6.1
市 税	2,397,635	13.6	2,250,305	11.4	147,330	6.5
分担金及び負担金	14,115	0.1	16,566	0.1	△ 2,451	△ 14.8
使用料及び手数料	105,627	0.6	104,733	0.5	894	0.9
財産収入	28,915	0.2	38,700	0.2	△ 9,785	△ 25.3
寄 附 金	200,001	1.1	200,001	1.0	0	0.0
繰 入 金	873,378	5.0	862,806	4.4	10,572	1.2
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	581,577	3.3	487,578	2.5	93,999	19.3
依存財源	13,328,751	76.1	15,779,310	79.9	△ 2,450,559	△ 15.5
地方譲与税	219,351	1.3	210,000	1.1	9,351	4.5
利子割交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
配当割交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
法人事業税交付金	10,149	0.1	—	—	10,149	皆増
地方消費税交付金	600,000	3.4	500,000	2.5	100,000	20.0
ゴルフ場利用税交付金	11,000	0.1	11,000	0.1	0	0.0
環境性能割交付金	22,000	0.1	—	—	22,000	皆増
地方特例交付金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
地方交付税	6,850,000	39.1	7,000,000	35.4	△ 150,000	△ 2.1
交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
国庫支出金	2,426,022	13.8	2,528,300	12.8	△ 102,278	△ 4.0
県 支 出 金	1,350,329	7.7	1,337,210	6.8	13,119	1.0
市 債	1,820,900	10.4	4,133,800	20.9	△ 2,312,900	△ 56.0
自動車取得税交付金	—	—	40,000	0.2	△ 40,000	皆減
歳 入 合 計	17,530,000	100.0	19,740,000	100.0	△ 2,210,000	△ 11.2

【令和2年度】



【令和元年度】



市税は、給与所得の伸びに伴う個人市民税の増収を見込み、前年度比6.5%増の23億9,764万円を計上したほか、ふるさと納税による寄附金を2億円見込んでいます。

地方交付税は、普通交付税において地方財政計画や合併算定替えの段階的縮減を反映させ、前年度比2.1%減の68億5千万円としています。

市債は、新本庁舎建設事業や防災拠点施設整備事業、猿賀小学校改築事業など普通建設事業債を15億2,090万円、臨時財政対策債を3億円とし、全体で前年度比56.0%減の18億2,090万円としました。

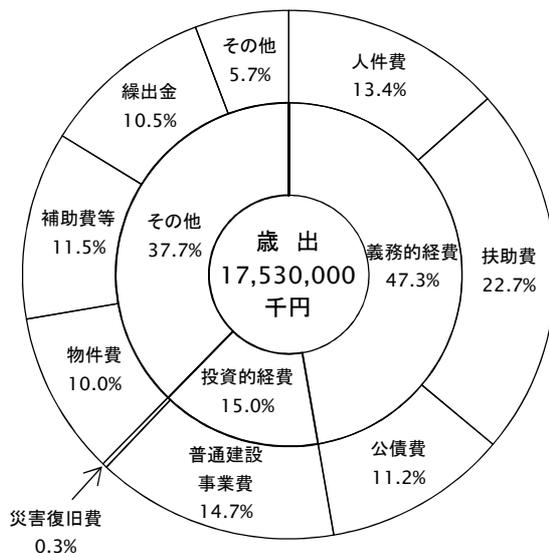
繰入金は、財源調整のための財政調整基金繰入金を8億7,338万円としました。

(2) 歳出 (性質別)

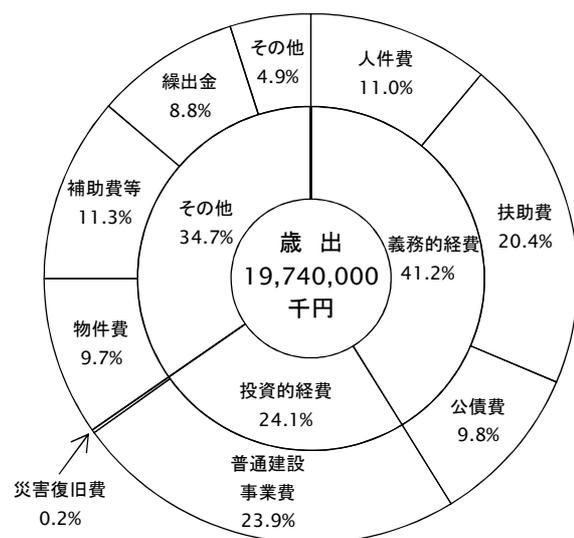
(単位:千円、%)

区 分	令和2年度当初予算額		令和元年度当初予算額		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減 (A)-(B)	増減率
義務的経費	8,277,176	47.3	8,147,931	41.2	129,245	1.6
人件費	2,337,058	13.4	2,190,709	11.0	146,349	6.7
扶助費	3,977,064	22.7	4,022,902	20.4	△ 45,838	△ 1.1
公債費	1,963,054	11.2	1,934,320	9.8	28,734	1.5
投資的経費	2,611,158	15.0	4,759,096	24.1	△ 2,147,938	△ 45.1
普通建設事業費	2,569,100	14.7	4,717,412	23.9	△ 2,148,312	△ 45.5
補助事業	276,629	1.6	446,303	2.3	△ 169,674	△ 38.0
単独事業	2,252,866	12.9	4,224,962	21.4	△ 1,972,096	△ 46.7
県営事業負担金	39,605	0.2	46,147	0.2	△ 6,542	△ 14.2
災害復旧事業	42,058	0.3	41,684	0.2	374	0.9
その他	6,641,666	37.7	6,832,973	34.7	△ 191,307	△ 2.8
物件費	1,771,361	10.0	1,904,405	9.7	△ 133,044	△ 7.0
補助費等	2,019,404	11.5	2,231,551	11.3	△ 212,147	△ 9.5
繰出金	1,833,702	10.5	1,745,096	8.8	88,606	5.1
その他	1,017,199	5.7	951,921	4.9	65,278	6.9
歳出合計	17,530,000	100.0	19,740,000	100.0	△ 2,210,000	△ 11.2

【令和2年度】



【令和元年度】



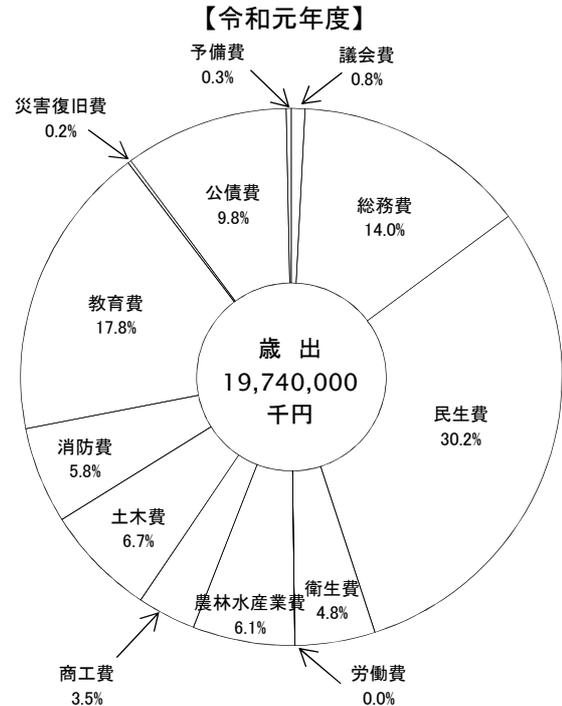
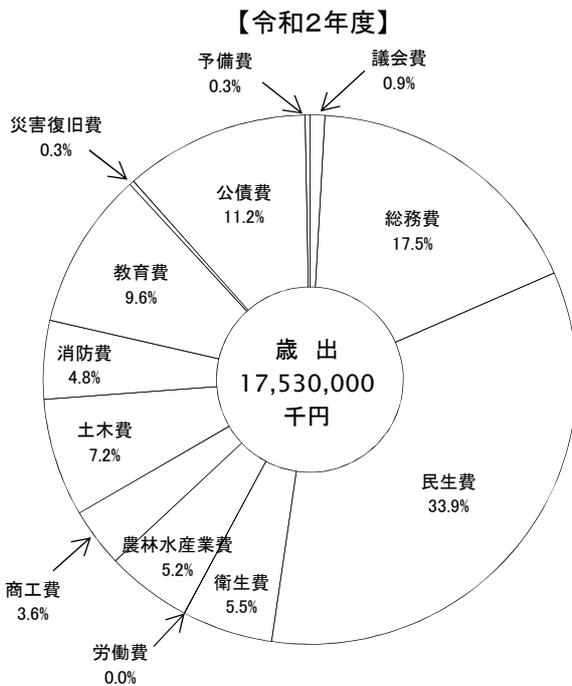
歳出構成比のうち、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が47.3%を占めています。そのうち人件費は前年度比6.7%増の23億3,706万円、公債費は前年度比1.5%増の19億6,305万円としています。また、扶助費は前年度に児童扶養手当の制度改正があったことにより、前年度比1.1%減の39億7,706万円としています。

投資的経費のうち普通建設事業費については、前年度比45.5%減の25億6,910万円としました。主な事業として、新本庁舎建設事業7億351万円、防災拠点施設整備事業2億6,778万円、猿賀小学校改築事業1億5,530万円などを計上しています。

(3) 歳出 (目的別)

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度当初予算額		令和元年度当初予算額		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減 (A)-(B)	増減率
1款 議 会 費	162,499	0.9	148,308	0.8	14,191	9.6
2款 総 務 費	3,071,378	17.5	2,755,253	14.0	316,125	11.5
3款 民 生 費	5,948,495	33.9	5,950,164	30.2	△ 1,669	0.0
4款 衛 生 費	962,407	5.5	945,363	4.8	17,044	1.8
5款 労 働 費	38	0.0	40	0.0	△ 2	△ 5.0
6款 農 林 水 産 業 費	900,929	5.2	1,212,538	6.1	△ 311,609	△ 25.7
7款 商 工 費	636,571	3.6	697,983	3.5	△ 61,412	△ 8.8
8款 土 木 費	1,265,932	7.2	1,320,947	6.7	△ 55,015	△ 4.2
9款 消 防 費	843,643	4.8	1,150,073	5.8	△ 306,430	△ 26.6
10款 教 育 費	1,672,996	9.6	3,523,327	17.8	△ 1,850,331	△ 52.5
11款 災 害 復 旧 費	42,058	0.3	41,684	0.2	374	0.9
12款 公 債 費	1,963,054	11.2	1,934,320	9.8	28,734	1.5
13款 予 備 費	60,000	0.3	60,000	0.3	0	0.0
歳 出 合 計	17,530,000	100.0	19,740,000	100.0	△ 2,210,000	△ 11.2



民生費は歳出予算の33.9%を占め、59億4,850万円を計上しています。内訳は施設型給付費、児童手当、生活保護費、障害福祉費などの扶助費が38億4,966万円、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計などへの繰出金が15億757万円などとなっています。

総務費は新本庁舎建設事業や防災拠点施設整備事業により前年度比11.5%増の30億7,138万円となりました。

教育費は市民体育館整備事業や平賀東小学校改築事業の終了などにより前年度比52.5%減の16億7,300万円となりましたが、碓ヶ関小学校改築事業及び松崎小学校大規模改修事業については、令和元年度国の補正予算(第1号)により実施されます。

# 重点施策の主な事業概要

## 第2次平川市長期総合プラン

### 基本目標1. 魅力あるひとづくり

#### ①基礎学力向上対策事業【継続】 18,936千円

児童生徒へのきめ細やかな学習指導を行い、基礎学力の定着と向上を図るため、市内小学校に12名、中学校に7名の「学習支援員」を配置する。

#### ②英語力向上対策事業の主なもの

##### ア 国際交流事業【継続】 6,565千円

異国の文化や生活を体験し、国際的な視野と英語力を養うため、中学生をアメリカ合衆国メイン州カムデンへ派遣、また、カムデンの中学生を迎え入れホームステイを実施。

##### イ 英語検定料補助事業【新規】 387千円

英語検定の受験機会を増やし、市内中学生の意欲を高め英語力の底上げを図るため、英語検定4級(中学2年レベル)及び3級(中卒レベル)の受験料の一部を助成する。(2/3助成・年1回)

#### ③すこやか住宅支援事業【拡充】 25,000千円

これまでの交付対象である「移住者」や「市内子育て世帯」の要件に、「新婚世帯」を加え住宅を新築・購入した場合に要した費用の一部を助成する。(200千円～最大1,000千円)

#### ④東京2020聖火リレー実施事業【新規】 6,109千円

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、6月11日当市において聖火リレーやミニセレブレーションを実施し、レガシーの創出や気運醸成を図る。

◆リレー区間 スタート地点・平川市文化センター ～ ゴール地点・平川市陸上競技場

#### ⑤若者議会運営事業【新規】 2,382千円

地域の将来を支える人材育成と若者の地域への愛着心の醸成を図るため、若者がまちづくりで活躍できる環境整備の構築を行う。

◆「若者議会」設立に向けた準備組織の立上げや先進地視察等を実施。

◆将来的には、「若者議会」での提案事業に対し、予算枠を確保。

#### ⑥文化財を活かした魅力発信事業【継続】 1,157千円

平川市文化センター(郷土資料館)や収蔵庫に保管されている文化財資料を活用するため、弘前大学と協働し、企画展示会の開催や埋蔵文化財調査等を行い、文化財継承や市の魅力発信につなげる。

#### ⑦ICT環境整備事業【新規】 39,399千円

市内小学校・中学校の児童・生徒用にタブレット端末を配備し、創造性を育む教育ICTの実現、国が唱えるGIGAスクール構想の実現に取り組む。

◆令和元年度3月補正に計上した「情報通信ネットワーク環境施設整備事業」

校内無線LAN、タブレット端末用電源キャビネット整備費122,008千円と一体的に実施。

## 基本目標2. 活力あるしごとづくり

### ①農業用機械オペレーター養成支援事業【新規】300千円

農業生産組織等の運営維持を図るため、農業用大型機械のオペレーター確保に向けた支援を行う。大型特殊免許やフォークリフト免許を取得する場合の経費に対し、一部助成する。(1/2助成、上限30千円)

### ②りんごのふるさと応援事業【継続】7,100千円

ふるさと納税返礼品として人気の高いりんごの生産者を応援するため、りんごの生産に要する経費に対し、一部助成する。

- ◆苗木購入(1/3助成、上限700円、50本まで)
- ◆防風網張替(1/3助成)
- ◆簡易トイレ(1/3助成、上限100千円)
- ◆作業場舗装(1/3助成、上限100千円)

### ③地域産業支援事業【継続】2,500千円

市内中小企業や個人事業者が起業や新商品開発を行うために要する経費に対し一部助成する。(1/2助成、個人上限500千円、法人上限2,000千円)

### ④求人情報発信支援事業【新規】1,000千円

市内中小企業等の人手不足の解消を図るため、求人情報の発信に要する経費に対し、一部助成する。(1/2助成、上限200千円)

### ⑤イルミネーションプロムナード事業【継続】11,152千円

平賀駅前通りから中央公園を中心に、夏季及び冬季間、台湾提灯やLEDイルミネーションでライトアップを行い、幻想的な雰囲気 연출し、誘客や地域活性化を図る。

### ⑥インバウンド推進事業【継続】15,251千円

友好交流協定を締結した台湾台中市からの誘客を図るため、当市のPR活動を実施する。また、台湾料理を活用して、民間レベルへの交流の気運醸成を図るため、関係機関と連携し外国人に選ばれる観光地域づくりを推進する。

### ⑦平川ねふたコース整備事業【継続】84,562千円

平川ねふたまつりの運行コース見直しと将来的に当市で開催の「あおもり10市大祭典」を見据え、予定しているパレードコースの支障となっている電線の地中化や転落防止柵の設置を行う。

### ⑧空き店舗対策事業【継続】2,664千円

市内の中心商店街等の空き店舗を賃借し、または改装して出店する中小企業者等を対象に、家賃の2/3(月上限50千円)を助成するほか、店舗改装費を助成(商業集積地域は上限1,000千円、それ以外は500千円)する。

### 基本目標3. 住み続けたいまちづくり

#### ①病児保育事業【拡充】 11,060千円

集団保育が困難である未就学児から小学校低学年の病児を、やむを得ない事由により家庭での保育が困難な親に代わり、保育士・看護師等が子どもの状態に合わせ、保育や看護を行う。これまでの市内2ヶ所のこども園⇒市内3カ所に拡充。

#### ②子ども医療費給付事業【継続】 101,913千円

義務教育までの医療費の完全無料化を実施する。

#### ③保育料等軽減事業【継続】 107,524千円

国の保育料徴収基準を緩和した市独自の保育料設定により、保護者負担の軽減を継続する。また、令和元年度からの国の第2子以降無料化の対象とならない副食費補助を行うことで、これまで同様の第2子以降の保育料完全無料化を継続する。

#### ④地域公共交通計画策定業務【新規】 9,405千円

令和4年度の新庁舎開庁に向けて、来庁者や市内各種施設を利用する方の利便性を考慮し、公共交通の再編成を進めるための計画を策定し、利用しやすいルートやダイヤ設定を検討する。

#### ⑤シティプロモーション推進事業【継続】 8,325千円

SNS情報発信事業などによるシティプロモーションに取組み、当市の魅力や地域資源を効果的に発信し、市民の郷土への愛着醸成、市の知名度を向上させる。

#### ⑥民間宅地開発支援事業【継続】 13,170千円

市街化区域内及び市街化調整区域内で民間宅地開発を行う事業者に対して、道路及び側溝の整備に係る経費に対し一部助成(1mあたり市街化区域46千円・調整区域23千円)する。

#### ⑦空家対策事業【継続】 4,300千円

特定空家等又はレベル3以上の老朽危険家屋を対象に解体費用の1/2を助成する(上限500千円)。また、弘前圏域定住自立圏が運用する空き家・空き地バンクに登録された市内の空家を取得し改修に要した経費に対し一部助成する(上限300千円)。

#### ⑧新本庁舎建設事業【継続】 703,506千円

平川市の顔として、市民が親しみ利用しやすく、人と環境に優しく、そして災害に強い安心・安全の拠点となる庁舎を整備する。

##### ◆事業概要◆

- ・建物本体部分の掘削及び土留め設置
- ・地盤改良による免振層整備
- ・公用車車庫解体撤去工事ほか

## 主な普通建設事業

- ①新本庁舎建設事業【再掲】 703,506千円  
建物本体部分の掘削と土留め設置、地盤改良及び免振層整備  
公用車車庫解体撤去工事ほか
  
- ②猿賀小学校改築事業 155,300千円  
駐車場整備、進入路の拡幅、排水路の整備ほか
  
- ③防災拠点施設整備事業
  - ◆石郷多目的研修集会施設改築事業 77,848千円
  - ◆李平地区集会施設改築事業 96,830千円
  - ◆みなみの地区集会施設建築事業 29,378千円
  - ◆蒲田地区集会施設建築事業 63,728千円
  - ◆久吉集会所建設事業 79,996千円

## 特別会計・企業会計当初予算(案)の概要

### 1. 特別会計

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度 予 算 額 (A)	令和元年度 予 算 額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
国民健康保険特別会計	3,616,208	3,629,300	△ 13,092	△ 0.4
介護保険特別会計	4,100,988	3,974,887	126,101	3.2
後期高齢者医療特別会計	362,835	285,406	77,429	27.1
診療所特別会計	215,633	246,010	△ 30,377	△ 12.3
学校給食センター特別会計	366,009	352,783	13,226	3.7
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	11,132	13,222	△ 2,090	△ 15.8
簡易水道特別会計	9,621	7,804	1,817	23.3
合 計	8,682,426	8,509,412	173,014	2.0

### 2. 企業会計

#### (1) 水道事業会計

##### 収益の収入及び支出

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収 入 (事業収益)	576,571	574,332	2,239	0.4
支 出 (事業費用)	467,399	458,876	8,523	1.9

##### 資本の収入及び支出

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収 入 (資本の収入)	11,751	1,997	9,754	488.4
支 出 (資本の支出)	78,959	38,268	40,691	106.3

#### (2) 下水道事業会計

##### 収益の収入及び支出

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収 入 (事業収益)	902,505	1,100,174	△ 197,669	△ 18.0
支 出 (事業費用)	990,980	1,010,728	△ 19,748	△ 2.0

##### 資本の収入及び支出

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収 入 (資本の収入)	393,503	231,662	161,841	69.9
支 出 (資本の支出)	672,449	659,966	12,483	1.9